

全 L 協保安・業務 G 2 第 38 号
令和 3 年 1 月 19 日

正会員各位

(一社) 全国 LP ガス協会

ガス放出防止型高圧ホースのスタンダード化について
(お願い)

標記高圧ホースにつきましては、災害発生時にガスの放出防止に有効性があるとしてその設置が推奨され、現在では、出荷ベースにおいて、8割以上がこの高圧ホースとなっています。また、近年の自然災害の激甚化・多発化等を受けて、特に水害による LP ガス容器の流出が課題となっており、経産省では、軒先容器の流出対策規制も見据えた検討がなされている状況です。

そのような中、弊協会では、この高圧ホースのスタンダード化を目指し、昨年 6 月に(一社)日本エルピーガス供給器機工業会に対し、高圧ホース（ただし、気相用に限る）について、ガス放出防止型への製造の一本化を要請し、その結果、以下の通りの回答をいただきました。

つきましては、諸事情をご賢察のうえ、都道府県協会におかれましては会員に対し、また直接会員におかれましては営業所等に対し、ご周知等くださいますようよろしくお願いいたします。

【回答】

- ・集合用高圧ホース（気相用）は、令和 3 年 4 月製造分より防止型に一本化
 - ・連結用高圧ホース（気相用）は、令和 3 年 10 月製造分より防止型に一本化
- ※これまでの在庫分があるので、4 月より全て切り替わるものではありません。

以上
発信手段：E メール
担当：保安・業務グループ：高木、瀬谷、橋本